マニュアル番号 ME-1453

# 新日軽

# ベースプレート門柱 組立施工マニュアル

●この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この組立施工マニュアルをよくお読みの上、作業を行なってください。
●本マニュアルに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
●施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
●このマニュアルは施工後必ず施主様へお渡しください。

## 施工時の注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

●モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
●アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
●腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
●埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
●モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
●養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
●改造・変更をしないでください。

この手引き書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

| 絵表示 | 意　味 | 絵表示 | ご使用上の注意とお願い |
|---|---|---|---|
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。 | ❗ | 「必ず行っていただくこと」を示しています。 |

もくじ


梱包明細と施工前の確認 ..... 2
各部の名称 ..... 3
納まり図 ..... 4
1 門柱の孔加工 ..... 7
　1—1 孔加工のしかた ..... 7
　1—2 孔加工図対比表 ..... 7
　1—3 孔加工図一覧 ..... 8
2 ベースプレートと門柱の取付け ..... 10
　2—1 ベースプレートと門柱の取付け ..... 10
　2—2 門柱部品の取付け ..... 11
3 露出タイプの設置 ..... 11
　3—1 ベースプレートのアンカー止め ..... 11
　3—2 門扉の吊込み ..... 13
　3—3 バックアップ材の取付けとコーキング処理 ..... 13
4 埋め込みタイプの設置 ..... 14
　4—1 コア抜き・ハツリ ..... 14
　4—2 ベースプレートのアンカー止め ..... 14
　4—3 門扉の吊込み ..... 16
　4—4 仕上げ処理 ..... 16


「梱包明細と施工前の確認」・「納まり図」の章をお読みいただいた後で、施工作業を開始してください。

❗ **この商品には多種類の納まりがあります。納まり種類をよく確認して、まちがいのないように注意してください。**

**⚠注意**

- **各ボルト・ビス類は確実に締付けてください。**
- **無理にボルト・ビスを締付けないでください。破損の原因となります。**

※このマニュアル内のイラストは、「形材門扉」の「右勝手・内開き」の内観図を表わしています。

# 梱包明細と施工前の確認

●施工前に部材数量の確認および部品数量の確認をしてください。また品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
●マニュアルに記載している部材・部品(ビス含) 以外は使用しないでください。

## 梱包部品明細

表内の(　)は個数を表わしています。

| 梱包名称 | 梱包内容 |
|---|---|
| 門柱 | 柱(2)・門柱取付ビスM5×16Lトラス3種(18)／M5用平座金(18)／M5用ばね座金(18)<br>バックアップ材(3)・門柱キャップ(2)・ヒンジセット(1)・組立施工マニュアル(2)<br>お施主様用手引(1) |
| ベースプレート | ベースプレート(2)・スペーサー(10)・グリップアンカー(8)・M10×25L［セムスボルト］(8) |

## ベースプレート門柱納まり種類

施工作業前に、下表と納まり図を確認してください。

**この商品には多種類の納まりがあります。納まり種類をよく確認して、まちがいのないように注意してください。**

| 露出タイプ | | |
|---|---|---|
| 門扉種類 | 開き勝手 | 縦横納まり |
| 形材門扉 | 片開き右勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 片開き左勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 両開き | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| 鋳物門扉 | 片開き右勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 片開き左勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 両開き | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |

| 埋め込みタイプ | | |
|---|---|---|
| 門扉種類 | 開き勝手 | 縦横納まり |
| 形材門扉 | 片開き右勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 片開き左勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 両開き | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| 鋳物門扉 | 片開き右勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 片開き左勝手 | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |
| | 両開き | 縦納まり |
| | | 横納まり1 |
| | | 横納まり2 |

# 各部の名称

●組立施工および調整の説明項目を示しています。
施工作業前にご確認ください。

## 片開き／横納まり

※図は形材門扉・片開き／右勝手の横納まり1を示しています。

※1：形材／鋳物門扉の吊元門柱と鋳物門扉の戸当り門柱に使用します。
※2：形材門扉の戸当り門柱にのみ使用します。

## 両開き／縦納まり

※図は形材門扉・両開きの縦納まりを示しています。

※1：形材／鋳物門扉の吊元門柱と鋳物門扉の戸当り門柱に使用します。
※2：形材門扉の戸当り門柱にのみ使用します。

# 納まり図

●W=門扉巾寸法・H=門扉高さ寸法・[ ]はH=1000用を示しています。
●下記納まり図はH=1200の内観図です。

## 形材門扉 片開き

### ●露出タイプ

### ●埋め込みタイプ

### ●縦納まり（AA断面）

### ●横納まり1（AA断面）

### ●横納まり2（AA断面）

ME1453-01

## 鋳物門扉 片開き

### ●露出タイプ

### ●埋め込みタイプ

### ●縦納まり（AA断面）

### ●横納まり1（AA断面）

### ●横納まり2（AA断面）

ME1453-03

## 形材門扉 両開き

### ●露出タイプ

### ●埋め込みタイプ

### ●縦納まり（AA断面）

### ●ヒンジ部詳細図

### ●横納まり1（AA断面）

### ●落し受けツボ詳細図

### ●横納まり2（AA断面）

## 鋳物門扉 両開き

### ●露出タイプ

### ●埋め込みタイプ

### ●縦納まり（AA断面）

### ●ヒンジ部詳細図

ME1453-28

### ●横納まり1（AA断面）

### ●横納まり2（AA断面）

ME1453-04

# 1 門柱の孔加工

●門柱には、門柱キャップとヒンジ（吊元門柱の場合のみ）の取付用孔のみ加工されています。下記の要領で孔加工を行なってください。

## 1－1 孔加工のしかた

門柱には、孔加工の目印となるポンチ打痕を施しています。
「1－2：孔加工図対比表」と「1－3：孔加工図一覧」を参照して、必要な位置にφ6の孔加工を行なってください。

ME1453-23

## 1－2 孔加工図対比表

下表の「加工図No.」と次ページのイラストのNo.を一致させ、孔加工の位置を確認してください。

### ●露出タイプ

| 形材門柱 | | | | 鋳物門柱 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 開き勝手 | 縦横納まり | 門柱種類 | 加工図No. | 開き勝手 | 縦横納まり | 門柱種類 | 加工図No. |
| 片開き右勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 3A | 片開き右勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 4A |
| | | 吊元門柱 | 1A | | | 吊元門柱 | 1A |
| | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 3B | | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 4B |
| | | 吊元門柱 | 1B | | | 吊元門柱 | 1B |
| | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 3C | | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 4C |
| | | 吊元門柱 | 1C | | | 吊元門柱 | 1C |
| 片開き左勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 2A | 片開き左勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 4A |
| | | 吊元門柱 | 1A | | | 吊元門柱 | 1A |
| | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 2B | | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 4C |
| | | 吊元門柱 | 1C | | | 吊元門柱 | 1C |
| | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 2C | | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 4B |
| | | 吊元門柱 | 1B | | | 吊元門柱 | 1B |
| 両開き | 縦納まり | 吊元門柱 | 1A | 両開き | 縦納まり | 吊元門柱 | 1A |
| | 横納まり1 | 吊元門柱R | 1B | | 横納まり1 | 吊元門柱R | 1B |
| | | 吊元門柱L | 1C | | | 吊元門柱L | 1C |
| | 横納まり2 | 吊元門柱R | 1B | | 横納まり2 | 吊元門柱R | 1B |
| | | 吊元門柱L | 1C | | | 吊元門柱L | 1C |

### ●埋め込みタイプ

| 形材門柱 | | | | 鋳物門柱 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 開き勝手 | 縦横納まり | 門柱種類 | 加工図No. | 開き勝手 | 縦横納まり | 門柱種類 | 加工図No. |
| 片開き右勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 3AA | 片開き右勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 4AA |
| | | 吊元門柱 | 1AA | | | 吊元門柱 | 1AA |
| | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 3BB | | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 4BB |
| | | 吊元門柱 | 1BB | | | 吊元門柱 | 1BB |
| | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 3CC | | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 4CC |
| | | 吊元門柱 | 1CC | | | 吊元門柱 | 1CC |
| 片開き左勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 2AA | 片開き左勝手 | 縦納まり | 戸当り門柱 | 4AA |
| | | 吊元門柱 | 1AA | | | 吊元門柱 | 1AA |
| | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 2BB | | 横納まり1 | 戸当り門柱 | 4CC |
| | | 吊元門柱 | 1CC | | | 吊元門柱 | 1CC |
| | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 2CC | | 横納まり2 | 戸当り門柱 | 4BB |
| | | 吊元門柱 | 1BB | | | 吊元門柱 | 1BB |
| 両開き | 縦納まり | 吊元門柱 | 1AA | 両開き | 縦納まり | 吊元門柱 | 1AA |
| | 横納まり1 | 吊元門柱R | 1BB | | 横納まり1 | 吊元門柱R | 1BB |
| | | 吊元門柱L | 1CC | | | 吊元門柱L | 1CC |
| | 横納まり2 | 吊元門柱R | 1BB | | 横納まり2 | 吊元門柱R | 1BB |
| | | 吊元門柱L | 1CC | | | 吊元門柱L | 1CC |

# 1−3 孔加工図一覧

小黒丸（●）：ポンチ打痕
矢　印（⬅）：孔加工位置
白　丸（○）：ヒンジ取付用孔

## ●露出タイプ

| 1A | 縦納まり用 | 1B | 横納まり1　右勝手用<br>横納まり2　左勝手用 | 1C | 横納まり1　左勝手用<br>横納まり2　右勝手用 |
|---|---|---|---|---|---|
| 同じ面<br>孔加工　9ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　9ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　9ケ所 | |
| 2A | 縦納まり用 | 2B | 横納まり1用 | 2C | 縦納まり2用 |
| 同じ面<br>孔加工　9ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | |
| 3A | 縦納まり用 | 3B | 横納まり1用 | 3C | 縦納まり2用 |
| 同じ面<br>孔加工　9ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | |
| 4A | 縦納まり　右勝手用<br>縦納まり　左勝手用 | 4B | 横納まり1　右勝手用<br>横納まり2　左勝手用 | 4C | 横納まり1　左勝手用<br>横納まり2　右勝手用 |
| 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | |

ME1453-05

小黒丸（●）：ポンチ打痕
矢　印（⬅）：孔加工位置
白　丸（○）：ヒンジ取付用孔

## ●埋め込みタイプ

| 1AA | 縦納まり用 | 1BB | 横納まり1　右勝手用<br>横納まり2　左勝手用 | 1CC | 横納まり1　左勝手用<br>横納まり2　右勝手用 |
|---|---|---|---|---|---|
| 同じ面<br>孔加工　7ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　7ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　7ケ所 | |
| 2AA | 縦納まり用 | 2BB | 横納まり1用 | 2CC | 縦納まり2用 |
| 同じ面<br>孔加工　9ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | |
| 3AA | 縦納まり用 | 3BB | 横納まり1用 | 3CC | 縦納まり2用 |
| 同じ面<br>孔加工　9ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | |
| 4AA | 縦納まり　右勝手用<br>縦納まり　左勝手用 | 4BB | 横納まり1　右勝手用<br>横納まり2　左勝手用 | 4CC | 横納まり1　左勝手用<br>横納まり2　右勝手用 |
| 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | | 同じ面<br>孔加工　6ケ所 | |

ME1453-06

# 2 ベースプレートと門柱の取付け

●「納まり図」を参照して、ベースプレートと門柱を取付けてください。

## 2-1 ベースプレートと門柱の取付け

①「1：門柱の孔加工」での$\phi$6取付孔を使用して、ベースプレートに門柱を取付けてください。

**それぞれの納まりにより、取付け方が異なります。特に露出タイプと埋め込みタイプに注意してください。**

※1：形材／鋳物門扉の吊元門柱と鋳物門扉の戸当り門柱に使用します。
※2：形材門扉の戸当り門柱にのみ使用します。

露出タイプ　縦納まり

●吊元門柱　●戸当り門柱

M5×16Lトラスタッピン3種
M5用ばね座金
M5用平座金

※1
ベースプレート
(吊元・鋳物戸当り用)
ETC-4046

外側

※2
ベースプレート
(形材戸当り用)
ETC-4047

家側

横納まり

●吊元門柱　●戸当り門柱

外側

家側

埋め込みタイプ　縦納まり

●吊元門柱　●戸当り門柱

M5×16Lトラスタッピン3種
M5用ばね座金
M5用平座金

※1
ベースプレート
(吊元・鋳物戸当り用)
ETC-4046

外側

※2
ベースプレート
(形材戸当り用)
ETC-4047

家側

横納まり

●吊元門柱　●戸当り門柱

外側

家側

ME1453-08

## 2-2 門柱部品の取付け

①ヒンジセット内のマニュアルを参照して、ヒンジ、門柱キャップおよび戸当りを取付けてください。

**吊元門柱の場合、露出タイプと埋め込みタイプによりヒンジの取付け位置が異なります。**

**上部用ヒンジと下部用ヒンジをまちがえないように注意してください。**

# 3 露出タイプの設置

●「納まり図」より巾や高さ寸法を確認してください。

## 3-1 ベースプレートのアンカー止め

ベースプレート門柱は、アンカー止めを行ないます。下記要領で、グリップアンカーを正確な位置に打ち込んでください。

①「納まり図」を参照して、ベースプレート門柱の位置をすみ出してください。

②コンクリート振動ドリルでφ14.5mmの穴を1ケ所のみあけ、グリップアンカーを打ち込んでください。

③ベースプレート門柱をボルトで1ケ所仮止めしてください。

④残りの3ケ所の位置を決め、同寸法の穴をあけ、グリップアンカーを打ち込んでください。

⑤ベースプレート門柱をボルトで固定してください。

⑥ベースプレートとフロアの間にスペーサーを挿入し、門柱レベルを調整してください。

**スペーサーは10枚用意しています。任意の枚数を使用してください。**

## 露出タイプの設置

**片開き／横納まり**　※下図は形材門扉・片開き／右勝手の横納まり1を示しています。

**両開き／縦納まり**　※下図は形材門扉・両開きの縦納まりを示しています。

## 3−2 門扉の吊込み

①ヒンジセット内のマニュアルを参照して、門扉を吊り込んでください。

②両開きの場合、落し棒の位置に合わせて、フロアをハツリ、落し受けツボを埋め込んでください。

## 3−3 バックアップ材の取付けとコーキング処理

①「横納まり1および2の戸当り門柱」および「縦納まりの形材戸当り門柱」の場合は、下図の位置にバックアップ材を挿入してください。

②門扉に錠・落し錠を取付け、開閉を確認後、ベースプレートの周囲にコーキング処理を行ってください。

# 4 埋め込みタイプの設置

●門柱のレベル合わせを正確に行ってください。
扉の吊込みができなかったり、施錠不良の原因になります。

## 4−1 コア抜き・ハツリ

①F.L.（フロアーライン）から65mmのコア抜き、またはハツリを行ってください。

> コア抜きまたはハツリのサイズは、現場の状況に合わせて、ベースプレートより大きくしてください。

> **門柱の下面をF.L.（フロアーライン）と同一面にしてください。F.L.より下になると、モルタルが割れることがあります。**

## 4−2 ベースプレートのアンカー止め

ベースプレート門柱は、アンカー止めを行ないます。下記要領で、グリップアンカーを正確な位置に打ち込んでください。

①「納まり図」を参照して、ベースプレート門柱の位置をすみ出してください。

②コンクリート振動ドリルでφ14.5mmの穴を1ケ所のみあけ、グリップアンカーを打ち込んでください。

③ベースプレート門柱をボルトで1ケ所仮止めしてください。

④残りの3ケ所の位置を決め、同寸法の穴をあけ、グリップアンカーを打ち込んでください。

⑤ベースプレート門柱をボルトで固定してください。

⑥ベースプレートとフロアの間にスペーサーを挿入し、門柱レベルを調整してください。

> **スペーサーは10枚用意しています。任意の枚数を使用してください。**

**片開き／横納まり**

※下図は形材門扉・片開き／右勝手の横納まり1を示しています。

**両開き／縦納まり**

※下図は形材門扉・両開きの縦納まりを示しています。

## 4−3 門扉の吊込み

①ヒンジマット内のマニュアルを参照して、門扉を吊込んでください。

②両開きの場合、落し棒の位置に合わせて、フロアをハツリ、落し受けツボを埋め込んでください。

## 4−4 仕上げ処理

①門扉に錠・落し錠を取付け、開閉を確認後、モルタルで仕上処理を行ってください。

# 施工工事店様、販売店様へのお願い

—お願い—

●「お取扱いの手引き」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。

●このマニュアルは、施工完了後施主様にお渡しください。

| | |
|---|---|
| 施工完了日 | 年　月　日 |
| 施工工事店 | TEL（　　）　— |
| 販売店 | TEL（　　）　— |
| 商品名 | |
| その他 | |